



次回演奏会の曲目の話し合い開催！ (4/25)

— 両先生に一任が多数 —



4月25日の話し合いから：(主な意見を掲載) 17名参加。

- ・年も考えて、分相応なものを考えた方がいい。
  - ・小さい曲をピックアップして構成を組み立てても良い。
  - ・ジョイントを組むのはなかなか難しい現状であるので、フォーレの曲は、ひとま  
ず横に置いて検討。
  - ・宗教曲も入れる。
  - ・会場と舞台が一つになるような感じで。
  - ・今回構成が良かったといわれているので、次回もそういう感じで構成を。
  - ・前にやった曲も何曲か入れる。
- \*\*皆の希望もいかしながら、両先生で組み合わせをいくつか考えて来ることにな  
った。

4月25日の練習から：

山へのぼろうよ：

- ・一つずつ音を取りがちだがスラーがついているので、少しスピードをあげて  
レガートをつけて。
- ・しかし遅くならず、躍動感をもって、前に進んでいく感じで。(子音の処理を  
早くする。)
- ・(山へのぼろうよ)で落ち着いてはだめ。(てっぺんめざして)という言葉が大事。  
そこに向かっていく。
- ・(ゆこうなかまたち)では、仲間をもっと誘う感じで。(ランラランラン)は、  
弾んで喜んでいる様子をもっと出す。
- ・言葉が不明確で、歌詞がよくわからない。母音をはっきりと。子音をきかせて。  
(例) (いわばにいどもう)の「い」。(おはなばたけ)の「お」と「ば」  
(さわをわたろうよ)の「さ」。(さくはなみれば)の「さ」と「み」。  
(ほがらかに)の「ほ」。(山へのぼろうよ)の「や」等。
- ・一番最後の(ラーン)は、明るく爽やかに終わる。



おんがく：

- ・(かみさまだったらー)は、16分休符を守って(だあたらー)と歌う感じで。  
8分休符にならないように。音符から音符にいく瞬間が地につかない感じ、  
風船が地につかない感じで歌う。テンポは遅くならない様に。キラキラ感で。
- ・(おんがくを)の「お」は、少し長めにください。
- ・(ながめていたいー)は、3拍子で、(1と2と3とウ)で(めもつぶってー)に

入る。「目」の歌詞を明確に。リズムがゆるくならない様に。

連絡： 5/9, 16, 30 の練習は、視聴覚室。 5/23 の練習は講座室 1 です。